

新たな看護技術教育方法の検討

看護学科

新村（しんむら）洋未 准教授

【研究分野】 看護技術、看護技術教育

【キーワード】 看護基礎教育、看護技術

【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=105shin>



研究概要

看護実践に必要な看護技術の習得は、看護職としての必要不可欠なものです。一方、医療技術の高度化などにより、必要となる技術も変化しています。そのため、看護職は生涯を通して自律的に最新の知識・技術を学び続ける必要があります。

看護学生が看護技術に関する知識・技術を向上するだけでなく、卒業後においても主体的に自己研鑽を積み、自己を成長させていくことができるようになるためには、看護技術の学び方を習得することが重要です。そこで、看護技術の深い理解につながる「気づき」を引き出しながら、学び方を習得する十分な教育設計に基づいた新たな看護技術教育の方法を検討しています。

研究紹介

- ・「学習者中心の教育」を実現する看護技術教育プログラムの開発と評価
採血技術に焦点をあて、「学習者中心の教育」をコンセプトに、知識・技術だけでなく、技術習得の学び方の習得を目標にした教育プログラムの開発と評価に取り組んでいます。

「学習者中心の教育」

- | | | |
|-------------|--|--|
| <p>ゴール</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 内発的動機づけと学習への愛 ・ 転移を含む、知識やスキルの習得 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己調整スキルの発達 ・ 協同スキルの発達 |
| <p>教授方法</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習者に応じて学習ペース、方法、内容、評価をカスタマイズ ・ 学習者が学習ゴール、方法について意思決定 ・ 仲間との協同を通じて学ぶ ・ 自己省察、自己評価を重視 | |

講座テーマ紹介

- ・ 高校生に対する看護師の魅力を伝える講座
- ・ 看護技術に関し、自律的に学ぶ方法を仲間とともに考える講座

アピールポイントなど

埼玉県看護協会開催の現任者研修の講義、埼玉県内の病院における看護研究に関する講義と助言などを担当させていただいています。

また、看護基礎教育に使用するテキストの分担執筆をしています。